

# 注 意 報

長崎県病害虫防除所長

令和5年度病害虫発生予察 注意報第1号

## 茶 炭疽病

1. 発生地域（対象地域） 県内全域

2. 発生程度 多

3. 注意報発令の根拠

- (1) 6月後期の巡回調査（12筆）の結果、1㎡当たり発病葉数は14.4枚（平年 1.1枚）、発生圃場率は100%（平年 35.6%）であった（図1、2）。
- (2) 気象予報（令和5年6月29日福岡管区气象台発表）によると7月の降水量は平年より多く、日照時間は平年より少ない見込みであり、本病の発生に好適である。

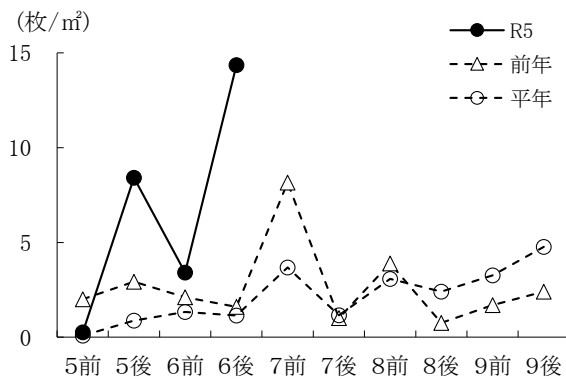


図1 炭疽病発病葉数の推移

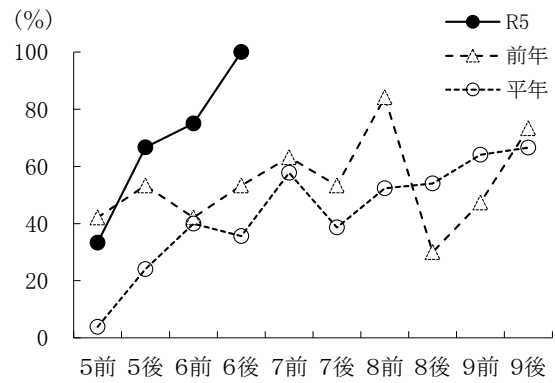


図2 炭疽病発生圃場率の推移

4. 防除対策

- (1) 三番茶の萌芽～開葉初期に重点的に防除を行う。
- (2) 多発状態の続く茶園ではせん枝により伝染源を除去する。
- (3) 品種により本病への抵抗性に差があるため、「やぶきた」、「おくみどり」など本病に弱い品種は特に注意する。
- (4) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統（令和5年長崎県病害虫防除基準P426～427の「作用機構による分類（FRAC）」参照）の薬剤を連用しない。

○6月から8月までの3か月間を「農薬危害防止運動月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所）ホームページ」アドレス：<http://www.jpnn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所） TEL：0957-26-0027

